

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	県外アンテナショップ運営事業費								予算主管課	産業政策課		
	事業概要	概要	香川県と共同で設置した東京アンテナショップ「せとうち旬彩館」の維持管理等に要する経費								始期	2003		
											終期			
	KPI	アンテナショップ売上額												
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度			R 7 年度			R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	5.4 億円	目標値	5.4 億円	目標値	5.4 億円	目標値	5.4 億円			
		実績値	4.6 億円	実績値	5.1 億円	実績値	5.6 億円	実績値	億円	実績値	億円			
		ストック/フロー	フロー	達成率	94.44 %	達成率	103.7 %	達成率	%	達成率	%			
		コスト		最終現計 予算額	54,499 千円	最終現計 予算額	54,032 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	53,718 千円	決算額	53,167 千円	決算額	千円	決算額	千円				
6年度	要因分析	<p>要因 都内中心部の人流の復調により、宴会（一次会）需要がコロナ前の水準に戻ってきていること。物価高等を受けてメニュー価格等を見直した結果、客単価が向上したことで、昨年度よりも増加し、売上は過去最高となった。</p> <p>総括</p>												
	見直し方向性	維持	6年度のKPI実績は目標を上回る実績だったが、引き続き、客単価の高い宴会需要の掘り起こしや来店機会の創出等の取り組みを行い、更なる成果の向上につなげる。											
2	当初	事項	営業戦略費								予算主管課	産業政策課		
	事業概要	概要	愛のくに えひめ営業本部及び営業本部長の営業活動に係る経費								始期	2013		
											終期			
	KPI	商談会・フェア等への参加事業者数（延数）												
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度			R 7 年度			R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	7400 社	目標値	8000 社	目標値	8000 社	目標値	8000 社			
		実績値	7388 社	実績値	7982 社	実績値	8172 社	実績値	社	実績値	社			
		ストック/フロー	フロー	達成率	107.87 %	達成率	102.2 %	達成率	%	達成率	%			
		コスト		最終現計 予算額	13,458 千円	最終現計 予算額	12,577 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	12,840 千円	決算額	11,615 千円	決算額	千円	決算額	千円				
6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>												
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											

3	当初	事項	海外経済交流推進事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	中国（遼寧省、大連市）、台湾、豪州等と引き続き経済交流等を行い、協力関係の強化を図る。							始期	1998	
									終期		
	K P I	国際取引実施企業数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	625 社	目標値	625 社	目標値	625 社	目標値	625 社
		実績値	609 社	実績値	596 社	実績値	587 社	実績値	社	実績値	社
		ストック/フロー	フロー	達成率	95.36 %	達成率	93.9 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	4,243 千円	最終現計	8,535 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			決算額	3,309 千円	決算額	7,610 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 貿易を行っている企業数は微減となっているものの、国・地域別での輸出入取引状況の延べ企業数は5.8%の増加となっており、1社あたりの貿易の多角化が進んでいる。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	改善	7年度執行時より、県が実施する商談会やセミナー等の案内を他課にも依頼することで周知体制の強化を図り、対象の新規掘り起こしを行うことにより成果の向上につなげる。								

4	当初	事項	県内企業SDGs推進事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	SDGsに関する団体・企業向けセミナーを開催するとともに、登録制度等を活用した企業活動の発信により、新規取引や売上げの増加、人材獲得機会の創出など、県内企業の経済活動の活性化を図る。							始期	2024	
									終期	2026	
	K P I	愛媛県SDGs推進企業登録制度への登録企業数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	150 社	目標値	220 社	目標値	260 社	目標値	300 社
		実績値	社	実績値	181 社	実績値	209 社	実績値	社	実績値	社
		ストック/フロー	ストック	達成率	120.7 %	達成率	95 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	1,411 千円	最終現計	741 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			決算額	808 千円	決算額	540 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 SDGs推進企業への新たなメリットとなる、職域限定ECサイト「クローズドマート」のサービス導入、ハイブリット型のSDGsセミナーの初開催など、新規企業を増やすための事業を実施しているが、2015年設定された国際目標から約10年経過し、県内企業への認知向上が進んでいること、銀行等でSDGs宣言をしておりPRが既にできていることなどが企業数鈍化の要因と考えられる。</p> <p>(参考) 県内企業75社調査 SDGsに取り組んでいる企業の推移 R3 34% R4 52% R5 66% R6 60.8%</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの目標に対して、実績は95%となっており、やや目標達成速度が鈍化している。SDGsの理解が一定程度進んだことから、同様の状況になることが見込まれるため、昨年度以上に企業等への周知強化に努め、更なる成果の向上につなげる。								

5	当初	事 項	ジェットロ愛媛貿易情報センター等運営費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	愛媛貿易情報センターの運営に要する費用等の一部を負担するほか、海外展開に関する商流の助言・支援等を行うアドバイザーを設置する。							始期	1991	
									終期		
	K P I	ジェットロ愛媛貿易情報センターへの相談・セミナー受講・商談会等参加者及び支援を受けた企業数（のべ）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	603 社	目標値	603 社	目標値	603 社	目標値	603 社
		実績値	597 社	実績値	489 社	実績値	557 社	実績値	社	実績値	社
		ストック/フロー	フロー	達成率	81.1 %	達成率	92.4 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	18,531 千円	最終現計	18,531 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			予算額	17,853 千円	予算額	17,742 千円	予算額	千円	予算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 商談会の参加者数は増えたものの、セミナーは東京・大阪本部主催のものも開催されているため、ジェットロ愛媛開催のセミナー参加者数が9.4%減少することとなった。また、貿易相談についても、既に取り組みを開始している企業からのものが多く、新規事業者が少なかったことなどから件数は12.9%減少することとなり、未達成となった。</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	改善	7年度執行時より、セミナー等参加者数及び貿易相談件数が年々減少しているが、輸出実績向上のために新規企業・商品の開拓が必要であるため、貿易相談やセミナーについて改めて県内企業に周知することで、対象の新規掘り起しを行い、成果の向上につなげる。							

6	当初	事 項	海外拠点活動推進事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	シンガポールに職員を駐在させることにより、東アジア及び東南アジアにおける県産品販路拡大の活動拠点とするとともに、現地での情報収集力の強化や、ビジネスパートナーとの信頼関係等を構築し、県内企業の海外展開を的確に支援する。							始期	2013	
									終期	2025	
	K P I	シンガポール駐在員の現地活動件数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	360 件	目標値	360 件	目標値	360 件	目標値	360 件
		実績値	330 件	実績値	369 件	実績値	493 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	102.5 %	達成率	136.9 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	20,666 千円	最終現計	19,821 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			予算額	20,319 千円	予算額	16,268 千円	予算額	千円	予算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	維持	7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。							

7	当初	事 項	海外営業力強化事業費							予算主管課	産業政策課
	事 業 概 要	米国等特に購買力の高い地域をターゲットに、越境ECを活用した販路開拓や商談会の開催に取り組むとともに、物産展でのプロモーションの強化及び新規市場開拓のための調査を行い、多種多様な海外販路の確保を図る。								始期	
										終期	
	K P I	(~R6)本事業による県関与成約額 (年間)									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	9 億円	目標値	10 億円	目標値	億円	目標値	億円
		実績値	7.9 億円	実績値	9.5 億円	実績値	10.7 億円	実績値	億円	実績値	億円
		ストック/フロー	フロー	達成率	105.6 %	達成率	107 %	達成率	%	達成率	%
	コ ス ト	最終現計		千円	最終現計	14,873 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
		予算額		千円	予算額	14,417 千円	予算額	千円	予算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	これまで米国向け・豪州向けに取り組んできたが、7年度は世界第2位のEC市場を持つアメリカにターゲットを絞り、越境EC、現地フェア、未開拓の日系スーパー・現地ギフトショーの開拓等、県内企業の輸出の底上げを図る。								

8	当初	事 項	中国越境 E C 新市場販路開拓支援事業費							予算主管課	産業政策課
	事 業 概 要	中国向けの複数の越境ECサイトに特設ページを開設するとともに、ライブコマースやインフルエンサーも活用し、県産品の認知度向上や販売促進を図る。								始期	2022
										終期	2025
	K P I	中国越境ECでの県関与成約額 (年間)									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	125 百万円	目標値	165 百万円	目標値	190 百万円	目標値	百万円
		実績値	49 百万円	実績値	112 百万円	実績値	141 百万円	実績値	百万円	実績値	百万円
		ストック/フロー	フロー	達成率	89.6 %	達成率	85.5 %	達成率	%	達成率	%
	コ ス ト	最終現計		82,410 千円	最終現計	67,712 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
		予算額		82,292 千円	予算額	66,984 千円	予算額	千円	予算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因	中国EC市場での売上が急伸しているTiktokを活用した新たな販路拡大による目標額達成を見込んでいたが、運営ルールが国内事業者が優位になるよう定められたことにより、売上げが低迷したことに加え、中国経済全体が厳しい状況であったことにより、目標達成に至らなかった。								
		総括									
	見直し方向性	維持	令和6年度は、これまでのマーケティングで蓄積したデータの活用と、ECサイトの商流と商品ラインナップを活用したBtoBでの販路拡大により、前年度比で2割減の予算で26.3%の売上増となるなど、事業効率と売上げの向上が図れたと考えている。 令和7年度も、事業効果と売上げの更なる向上とKPIの達成に向け、中国の小売事業者の新規開拓等に取り組み、引き続きECサイトの商流と商品ラインナップを活用したBtoBでの販路拡大を図る。								

9	当初	事項	ベトナム地域連携ビジネス定着支援事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要		令和4年にベトナム・ベンチエ省と締結した「経済協力に関する覚書」を軸に、県内企業と現地企業による連携事業のフォローアップを行うとともに、幅広い視点での交流の可能性を検討し、同省との経済交流を促進する。						始期	2023	
									終期	2026	
	K P I	ベトナム地方政府との協定を活かした県関与成約額（年間）									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0 千円	目標値	0 千円	目標値	0 千円	目標値	50000 千円
		実績値	千円	実績値	0 千円	実績値	0 千円	実績値	千円	実績値	千円
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	9,851 千円	最終現計 予算額	11,532 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	9,794 千円	決算額	10,646 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 成約までに時間を要する案件が多く、実績計上までに時間を要しているが、令和7年度には実績が計上できる見込みである。</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	維持	事業化の見通しがある案件や具体的な連携協議が始まっている案件のフォローアップをすることで、KPIは目標達成すると考えられることから、見直しは想定していない。							

10	当初	事項	「すご味」・「すごモノ」販売支援事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要		「すご味」・「すごモノ」データベース掲載事業者と県内外バイヤーとの多様な商談会や、（一社）県観光物産協会と連携した営業活動により、県産品の更なる販路開拓・拡大を図る。						始期	2015	
									終期	2026	
	K P I	本事業による県関与成約額（年間）									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	13.6 億円	目標値	16 億円	目標値	18 億円	目標値	20 億円
		実績値	11.6 億円	実績値	14 億円	実績値	16 億円	実績値	億円	実績値	億円
		ストック/フロー	フロー	達成率	102.94 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	13,774 千円	最終現計 予算額	12,396 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	13,247 千円	決算額	12,353 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。							

11	当初	事項	海外販路拡大支援事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	国内市場の縮小に対応し、海外における県産品の販路拡大を図るため、連携協定を締結した大手小売業者等とのネットワークを活用した営業活動を展開する。							始期	2015	
									終期	2026	
	K P I	本事業による県関与成約額（年間）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	88 百万円	目標値	106 百万円	目標値	150 百万円	目標値	150 百万円
		実績値	73 百万円	実績値	129 百万円	実績値	147 百万円	実績値	百万円	実績値	百万円
		ストック/フロー	フロー	達成率	146.59 %	達成率	138.7 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	11,472 千円	最終現計	10,725 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			決算額	10,455 千円	決算額	10,148 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6 年度	要因分析	要因								
総括											
見直し方向性		維持	6年度のKPIの実績は目標を上回る実績だったが、国際情勢に影響されることから動向を注視しつつ、引き続き県内事業者の取組みを支援していく。								

12	当初	事項	デジタル営業加速化事業費						予算主管課	産業政策課	
	事業概要	デジタルをフル活用した県内事業者のビジネス機会の創出、県産品の販路開拓、販売促進を強力に推進するため、国内ECモール最大手の楽天と共同展開している「愛媛百貨店」における県内事業者支援を軸とした各種施策を展開する。							始期	2019	
									終期	2026	
	K P I	「愛媛百貨店」売上額（年間）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	29 億円	目標値	30 億円	目標値	33 億円	目標値	36 億円
		実績値	27 億円	実績値	26.5 億円	実績値	30 億円	実績値	億円	実績値	億円
		ストック/フロー	フロー	達成率	91.38 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	87,351 千円	最終現計	78,836 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			決算額	87,318 千円	決算額	78,836 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6 年度	要因分析	要因								
総括											
見直し方向性		維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も愛媛県ファンサイト「愛媛味観箱」を活用により更なる成果拡大を図ることとしており、KPI目標達成に向けた事業内容となっていると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

13	当初	事項	成果連動型ビジネスマッチング支援事業費							予算主管課	産業政策課
	事業概要	民間事業者の創意工夫による多彩な提案を活用するPFS（成果連動型民間委託契約）方式により、県内事業者(すご味・すごモノ)と県外企業等との多様なマッチングを行い、更なる販路拡大と実需の創出を図る。								始期	2024
										終期	2026
	KPI	マッチング事業者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	0 社	目標値	40 社	目標値	44 社	目標値	44 社
		実績値	社	実績値	社	実績値	40 社	実績値	社	実績値	社
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	12,760 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	12,760 千円	最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	千円	
	6 年度	要因分析	要因								
			総括								
		見直し方向性	維持	24年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、25年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、25年度の執行方法や26年度予算の見直しは想定していない。							

14	当初	事項	松山港定期貨物航路振興事業費							予算主管課	企業立地課
	事業概要	松山港の振興に官民一体で取り組む松山港利用促進協議会の活動を支援するとともに、同協議会が実施する荷主・船社向けインセンティブ事業を補助する。								始期	1995
										終期	
	KPI	松山港のコンテナ取扱数量									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	50000 TEU	目標値	50000 TEU	目標値	50000 TEU	目標値	50000 TEU
		実績値	40913 TEU	実績値	42987 TEU	実績値	43740 TEU	実績値	TEU	実績値	TEU
		ストック/フロー	フロー	達成率	86 %	達成率	87.5 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	5,130 千円	最終現計 予算額	5,130 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			最終現計 決算額	3,876 千円	最終現計 決算額	4,215 千円	最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	千円	
	6 年度	要因分析	要因 首都圏でのポートセミナーの開催や立地企業へのポートセールス等に積極的に取り組んだ結果、前年比で2%増加したものの、阪神港への貨物集約が進んでいることなどにより、目標値には届かなかった。								
			総括								
		見直し方向性	維持	松山港は、県管理港湾であるとともに愛媛 F A Z 構想の玄関であり、同港の定期貨物航路の安全運航及び航路維持・拡充は、県の責務のため、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。							

15	当初	事項	えひめの伝統工芸活性化支援事業費							予算主管課	産業創出課
	事業概要	約250年の歴史を有する砥部焼を今後も愛媛を代表する伝統産業として守り育てていくため、砥部焼の価値を高めるモデル事業者育成支援や他産地との差別化に向けた取組みを行い、産地内での横展開を図っていくことで、業界の底上げにつなげる。								始期	2024
										終期	2026
	KPI	リーディングカンパニーの出荷額の増加率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0 %	目標値	0 %	目標値	0 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	%	実績値	0 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	ストック	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	千円	最終現計	16,368 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			予算額	千円	予算額	15,855 千円	予算額	千円	予算額	千円	
			決算額	千円	決算額	15,855 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6年度	要因分析	要因 R9.4月頃判明 (R5年度出荷額に対するR8年度出荷額の増加率で評価するため(3月決算))								
			総括								
		見直し方向性	維持	既存ブランドの効率化による売上増加や新たなブランド立ち上げによる売上確保の取り組みが順調に進んでおり、R5年度に対するR8年度出荷額倍増のKPI達成が十分見込めるため、見直しは想定していない。							

16	当初	事項	農商工ビジネス競争力強化事業費							予算主管課	経営支援課
	事業概要	県産農林水産物を活用した加工食品産業等の競争力強化を図るため、地域資源を活用した商品開発や販路開拓を支援する。								始期	2023
										終期	2025
	KPI	展示会・フェアでの新商品等の売上額									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	3.5 億円	目標値	3.5 億円	目標値	3.5 億円	目標値	3.5 億円
		実績値	2.9 億円	実績値	4.3 億円	実績値	億円	実績値	億円	実績値	億円
		ストック/フロー	フロー	達成率	122 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計	16,690 千円	最終現計	17,036 千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
			予算額	15,907 千円	予算額	16,786 千円	予算額	千円	予算額	千円	
			決算額	15,907 千円	決算額	16,786 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6年度	要因分析	要因 展示会実績R8.2頃判明 フェア実績0.095億円								
			総括								
		見直し方向性	維持	6年度のKPIは目標達成する見込みであること、KPIはKGIに直結する指標であり、KGI達成に大きく貢献する事業であること、展示会及びフェア出展の事業者ニーズも高いことから、7年度の執行方法の見直しは想定していない。							

17	当初	事項	えひめ香る地酒プロモーション促進事業費						予算主管課	経営支援課			
		事業概要	酒蔵のアフターコロナにおける需要拡大を後押しするため、県内22蔵元が商品開発した「愛媛さくらひめシリーズ」の商品力向上を支援するとともに国内外へのプロモーションを行う。						始期	2023			
									終期	2026			
		KPI	愛媛さくらひめシリーズの売上額										
			KPI種別	上がるの良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
				R 4 年 度		目標値	0.6 億円	目標値	1.32 億円	目標値	2.18 億円	目標値	3 億円
			実績値	0 億円		実績値	0.73 億円	実績値	1.57 億円	実績値	億円	実績値	億円
			ストック/フロー	ストック		達成率	121.7 %	達成率	118.9 %	達成率	%	達成率	%
			コスト		最終見込 予算額	17,789 千円	最終見込 予算額	20,000 千円	最終見込 予算額	千円	最終見込 予算額	千円	最終見込 予算額
					決算額	17,771 千円	決算額	19,854 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額
6 年 度		要因分析	要因										
			総括										
		見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。									